

# 考古学教材「縄文人の道具箱」指導案

※対象 小学校高学年から高校生

<b>教材</b>	石鏃3個入り4セット磨製石斧と打製石斧2セット 竪穴住居写真パネル、縄文カレンダーパネル 復原磨製石斧1本、復原土掘り具1本、黒曜石ナイフ10本
<b>ねらい</b>	縄文人の道具を観察して他地域の人々との交流を確認し、平和的な社会を学ぶ Key words: 交流・交易、用材選択、自然利用の知恵

	指導・主眼	教材
<b>縄文人の発明品</b>	縄文人の発明品をみんなで考えよう <div style="border: 1px dashed red; padding: 5px;"> <b>指導のポイント</b>                      ・縄文時代の復習の位置づけが効果的・・・学んだことから考える                 </div>	
<b>竪穴住居</b>	写真パネルを見ながら、竪穴住居について考える <div style="border: 1px dashed red; padding: 5px;"> <b>指導のポイント</b>                      ・竪穴住居はどのような材料を使っているか。どのような道具を使ったか。住居の構造から考えよう。                      ⇒竪穴はどうやって掘ったか・・・土を掘る道具、なんだろう                      ⇒柱はどうやって切ったのか・・・木を切る道具、木を縛る道具、柱を立てる道具                 </div>	竪穴住居写真パネル
<b>石器にふれる</b>	<div style="display: flex;"> <div style="flex: 1;"> <p>実際に出土した磨製石斧と打製石斧に触れる                              意見を出し合った後、答え合わせ。                              →復原石斧を見せて、これなんだ、と。                              磨製石斧は木を切る石斧                              打製石斧は、スコップのような土掘り具</p> </div> <div style="flex: 1; border: 1px dashed red; padding: 5px;"> <p><b>指導のポイント</b>                                      ・どちらか一方が「木を切る道具」もう一方が「土を掘る道具」と教え、実際に触ることでもう一度竪穴住居を作った道具について考える                                      班別で、再度考え、その考えを述べ合う。                                      ・石の質によって切りやすい刃ができるもの、作りやすい形が作れるものがある。－石材の選択・・・柄の木も折れにくい木など特別に選択。</p> </div> </div>	石斧セット 復原石斧 復原土掘り具
<b>石器を見る</b>	<p>弓と矢はどんな目的で使われたか。・・・狩りか？ 戦争か？ → 狩りです                  どんな動物を仕留めたか意見を出し合う                  兎、鹿、猪、鳥、狐、熊・・・縄文人は犬を飼って一緒に狩りをした(犬の墓)  <b>【実物石鏃セットで観察】</b></p> <p>石鏃の観察・・・どんな石材があるのかな、同じ石材が多い事を気付かせる                  ガラスのような石があれば「ナイフのよう」ということも気づかせる                  石鏃に適した石があり、どこでも取れるわけではない。</p> <div style="border: 1px dashed red; padding: 5px;"> <p><b>指導のポイント</b>                      ・石の質によって切りやすい刃ができるものや、作りやすいものがある。                      －石材の選択</p> </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">※黒曜石は自然のナイフ</div> 石鏃セット
	<p>黒曜石のナイフで、実際の紙を切ってみる</p> <div style="border: 1px dashed red; padding: 5px;"> <p><b>指導のポイント</b>                      ・自然のナイフは、切れる部分とそうでない部部がある。現代ナイフと</p> </div>	黒曜石ナイフ、カッターマット
<b>まとめ 交易と交流</b>	<p>◎道具は、自分たちで作っていた                  材料を調達しなければならない。 《近くにあればいいけど》                  材料が近くにない ⇒ どうやって手に入れたか考える 材料・道具入手 交易</p> <div style="border: 1px dashed red; padding: 5px;"> <p><b>指導のポイント</b>                      ・近場や遠隔地を問わず、交易することで縄文人の生活が成り立つ                      恒常的な人々の交流の証・・・戦争のない暮らし</p> </div>	

※使用に際して、

1 内容的に盛りだくさんなので、「石器にふれる」と「石器をみる」は、どちらか一方でもOK